

エミフルMASAKI ショッピングセンター

Emifull Masaki Shopping Center

No. 16-003-2010更新

新築
物販/飲食/工場・物流施設

発注者	合同会社FM	カテゴリー				
設計・監理	戸田建設株式会社一級建築士事務所 TODA CORPORATION	A. 環境配慮デザイン	B. 省エネ・省CO ₂ 技術	C. 各種制度活用	D. 評価技術/FB	
施工	戸田建設株式会社	E. リニューアル	F. 長寿命化	G. 建物基本性能確保	H. 生産・施工との連携	
		I. 周辺・地域への配慮	J. 生物多様性	K. その他		

周辺環境に配慮した大型複合商業施設

愛媛県伊予郡松前町に都市計画の手続きを経て建設された複合大型商業施設である。

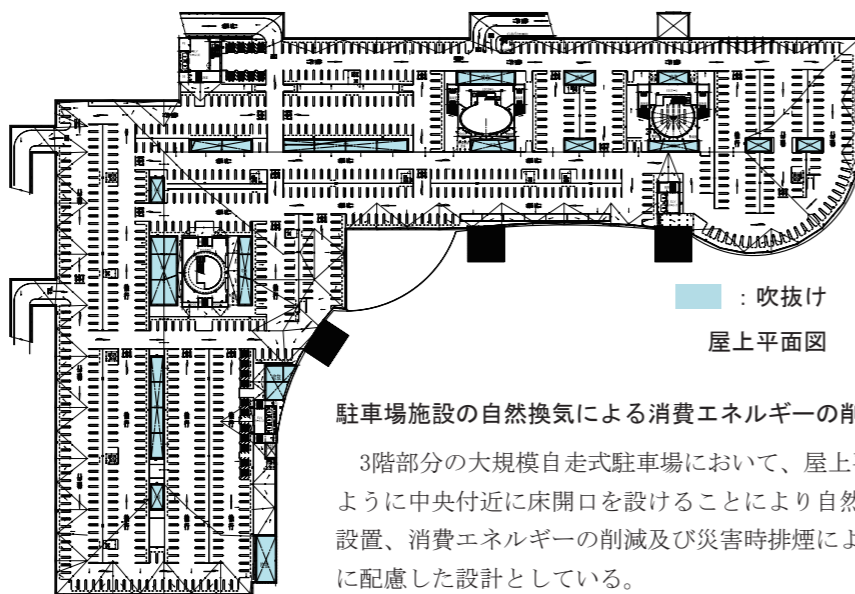
“人と緑が輝くぬくもりの街”をコンセプトに、単なる商業施設ではなく地域住民の暮らしの広場となることを目指し、町と連携を取りながら周辺環境に配慮し開発、建設された施設である。建築においては省エネルギーとなる高効率の設備システムや環境に配慮した材料の使用、地域の景観に調和したアースカラーによる色彩計画、バリアフリーに配慮した空間計画など、直営店舗のみでなくテナントも一体となり取り組んだ施設である。



全景



アースカラーの外装・外構仕上げ
パームツリーの移植による再利用



駐車場施設の自然換気による消費エネルギーの削減

3階部分の大規模自走式駐車場において、屋上平面図のように中央付近に床開口を設けることにより自然換気口を設置、消費エネルギーの削減及び災害時排煙による安全性に配慮した設計としている。

周辺環境への配慮

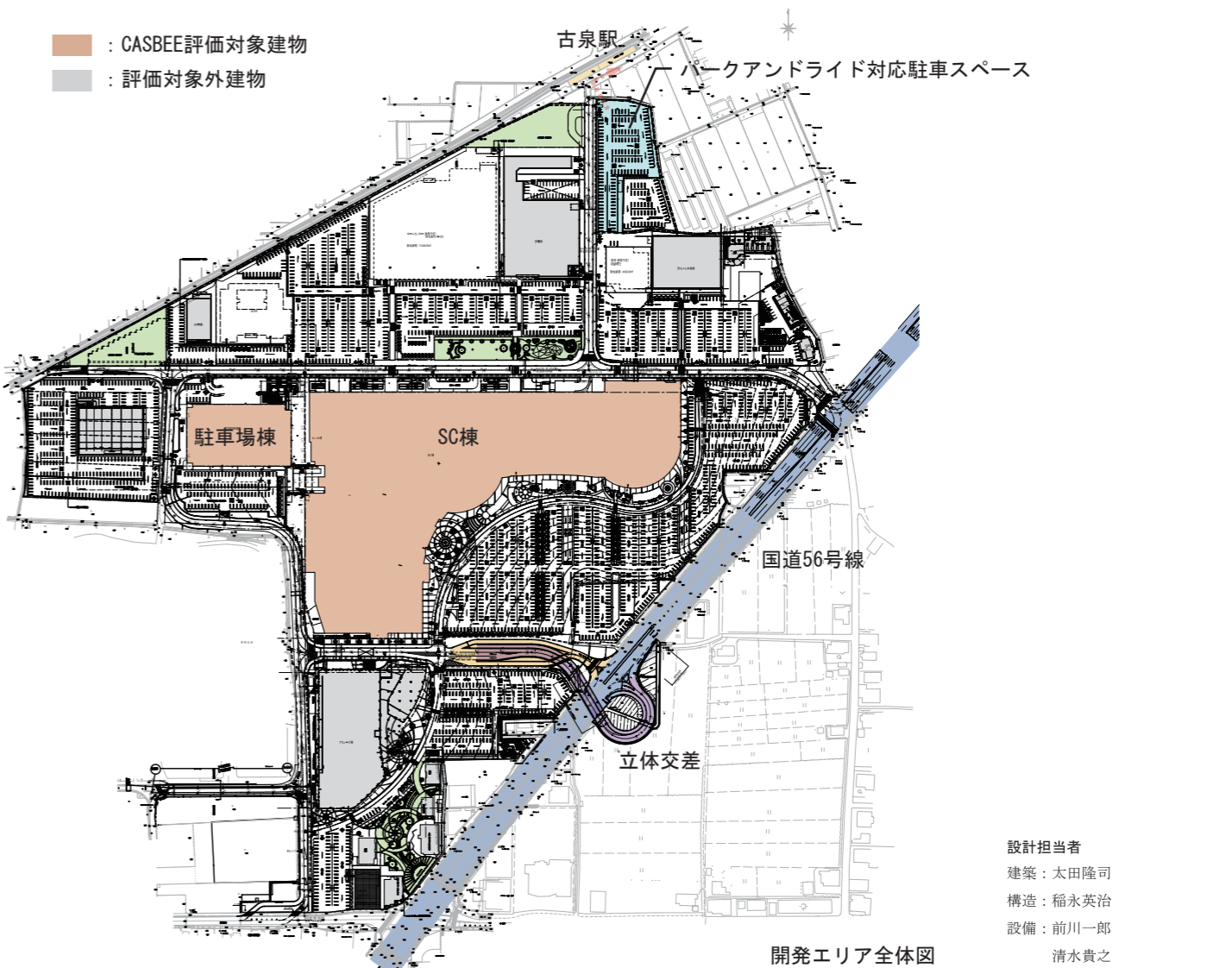
交通計画においては、建設地が国道56号線沿いの水田地帯であったため、この施設の建設によりかなりの集中交通発生量が予測された。本計画では国道の負担軽減のため、十分な駐車台数を確保することとスムーズな車の導入が命題であった。周辺道路の渋滞や混乱を回避するため、各方面からの来店車予測による導入路位置や数等の検証、駐車スペースは予測によるピーク時台数を確保、巡回バス路線の設置、国道上部に立体交差を設けるなど、渋滞緩和という環境配慮を十分な検証に基づき計画した。また、本施設近くの伊予鉄道古泉駅は松山市街まで約15分の距離にあり、駅と駐車場が隣接していることから、将来パークアンドライドの運用にも対応できる駐車場計画としている。

植栽計画においては、地域の造園業者と情報交換をし、近接地の歴史のある閉園となった庭園内の移植可能なこの地域に適応した植物を積極的に再利用している。また近隣住民に植樹にご参加いただき地域住民参加の施設づくりを行っている。

量販店から排出される廃棄物については、ごみの量を推計し、十分な廃棄物置場の確保やリサイクル推進に取り組んでいる。

建築物の環境配慮

用途別に営業形態や負荷形態を考慮したエネルギー消費量の計測を行うと同時に消費特性の把握に取り組み、COP値の高い水冷方式熱源装置を採用しながら入居店舗の使用形態によってセントラル空調と個別空調を使い分け、CEC値の向上に取り組んでいる。その他高効率型照明器具、自動水栓や節水型便器、照度制御、電炉鋼や再生材パーティクルボード、ノンハロンの消火器やODP=0の空調冷媒などの採用もおこなっている。



設計担当者
建築：太田隆司
構造：稲永英治
設備：前川一郎
清水貴之

開発エリア全体図

建物データ	省エネルギー性能	CASBEE評価	
所在地	愛媛県伊予郡松前町	B+ランク	
竣工年	2008年	BEE=1.1	
敷地面積	78,935m ²	2006年度版 第三者認証	
延床面積	117,432m ²		
構造	S造		
階数	地上3階		

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

- Q2 .2. 耐用性・信頼性 (仕上げや設備更新間隔への配慮)
- Q3 .2. まちなみ・景観への配慮 (地域性のある素材、歴史ある庭園内の既存樹を再利用)
- LR1.1. 建物の熱負荷抑制 (PAL性能向上、奥行き深いピロティ空間の設置)
- LR1.3. 設備システムの高効率化 (ERR性能向上、高効率熱源機器の採用)
- LR2.1. 水資源保護 (節水機器、井水利用)
- LR3.2. 地域環境への配慮 (交通負荷軽減、パークアンドライド)